

平成28年度旭川市医療安全支援センター事業について

1 患者・家族等からの苦情や相談への対応

患者、家族等からの市内医療提供施設に関する苦情、相談に対応し、当該患者、家族等及び医療提供施設の管理者に対し、必要に応じ助言を行う。

2 相談事例の収集、分析及び情報提供

単年度及び過去5年間分の医療相談集計結果の分析、医療相談事例集の作成を行い、ホームページで公開するほか、医療安全に関する研修会等で医療機関に配布する。

※平成27年度は、平成27年8月に医療相談事例集を発行。

3 旭川市医療安全推進検討会の開催

旭川市医療安全支援センターの業務内容に関すること、相談事例への助言及び今後の本市における医療安全推進のための方策等の検討を行うため、年2回開催する。開催時期は、7月及び2月を予定している。

※平成27年度は、平成27年7月27日(月)、平成28年2月4日(木)開催。

4 医療安全の確保に関する必要な情報の収集及び提供

(1) 厚生労働省通知に基づく医療安全対策、院内感染対策に関しての注意喚起等

(2) 公益財団法人日本医療機能評価機構発出の「医療安全情報」、「医療事故情報収集事業報告書」及び「産科医療補償制度再発防止に関する報告書」

(3) 一般社団法人日本医療安全調査機構発出の「警鐘事例」

※平成27年度は、医療機関宛てに、(1) 5件、(2) 14件、(3) 0件提供(平成27年12月末現在)

5 医療安全に関する研修会の開催

本市内医療提供施設の管理者、医療従事者等に対し、医療の安全に関する研修会を実施する。

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
対象 機関	病院, 有床診療所	病院, 診療所	病院, 診療所	病院, 診療所	病院, 診療所, 介護老人保健施設
参加 人数	76人	60人	74人	64人	55人
講演 内容	医薬品に関連した医療事故防止対策について～医薬品の安全管理と職員教育について～	事例から学ぶクレーム対応のポイント～信頼を得るために～	良好な関係を築くためのコミュニケーション技法	ヒヤリハットから効果的な再発防止策を導き出すまで～社会医療法人禎心会病院での取組	院内での多剤耐性菌対策を考える～平常時における対策を中心に
講 師	北海道大学病院薬剤部主任、薬品管理室長	(株)吉岡経営センター メディカルコンサルティング部課長代理	(一社)北海道医療ソーシャルワーカー協会事務局長	社会医療法人 禎心会病院 看護部長	医療法人徳州会 札幌徳州会病院 感染管理認定看護師

6 その他本市における医療の安全の確保のために必要な支援

医療相談対応職員向けのガイドブックとして作成した「医療相談情報集(2010年6月)」を必要に応じ改定(最終改訂は、2015年4月)する。

また、公開用として整理したものをホームページに公開し、医療機関で相談等に携わる従事者向けに情報提供する。

7 その他

医療相談対応職員の育成のため、研修会等へ参加する。

北海道厚生局主催ワークショップ等に参加予定。

※平成27年度は、北海道厚生局主催ワークショップに1人出席。(平成27年12月末現在。)